

効果検証事前調査の実施結果

2019年5月23日

1. 効果検証の目的

- 本事業の実施（バス、モノレール、船舶、観光施設等の情報を県が統一した整備基準にデータを加工・提供しオープンデータ化を図る）により、以下のような効果が発現することが見込まれる。

1. 情報発信

WEB等における観光地への公共交通等でのアクセス情報発信が拡大する

- ・ Googleマップや検索サイトで情報検索できるようになる
- ・ 観光地側の情報発信の改善 など

2. 検索行動

旅マエ、旅ナカ等において公共交通等での観光地への行き方を閲覧し、検索するようになる

3. 実際の行動変容

観光2次交通の分散化につながる

- ・ 路線バス、モノレール、離島船舶等の利用者の増加
- ・ 現状として過度にレンタカーに偏った需要の分散化 など

効果検証の目的

- 交通事業者や観光事業者、関係者の理解の促進やモチベーションアップに寄与し、事業後（2020年度以降）の自走化につながるものと考えられる。
- 事業効果を可視化し、交通事業者や観光事業者、関係者と共有することを目的に効果把握を実施。

2. 効果検証（事前調査）の実施概要

■今年度は事前調査として、データ整備状況を踏まえて八重山・宮古を中心に下記の項目について実施した。

	事前調査項目	調査内容
(1)情報発信	地図検索・乗換案内サイトでの掲載状況	・Googlemap、Yahoo!/駅すぱあと、乗換案内、NAVITIMEへの路線情報の掲載有無の把握
	観光地・施設等への公共交通によるアクセス情報の掲載状況	・八重山・宮古圏域における主要観光スポットについて、各施設の公式サイトや観光協会HPへのバス・船舶によるアクセス情報の掲載有無の把握
(2)検索行動・実際の行動	観光客の移動手段の検索行動、実際の観光施設への移動等の行動の傾向	・石垣島への来訪者を対象に検索アンケート調査を実施 (バス・船舶利用者の検索行動、不便に感じたこと等)

3. 事前調査の実施結果について

(1) 観光2次交通に係る情報発信状況の事前調査

① 大手検索サイト等における路線検索の可否状況

■ 大手検索サイト等における路線検索（バス、船舶、モノレール）の可否について、オープンデータの整備前（2019年1月時点）の状況を以下の通り把握・整理した。

表 路線検索が可能な事業者数（2019年1月時点）

地域	Google map	Yahoo!/ 駅すぱあと	ジョルダン	NAVITIME
八重山	1/11 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件	2/11 事業者 ※一部路線・停留所のみ 掲載が2件	5/11 事業者	5/11 事業者
宮古	0/6 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件	2/6 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件	2/6 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件	2/6 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件
本島・ その他離島	3/34 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件	17/34 事業者 ※一部路線のみ掲載が2件	16/34 事業者 ※時刻表未対応が5件	14/34 事業者 ※一部路線のみ掲載が1件
計	4/51 (8%)	21/51 (41%)	23/51 (45%)	21/51 (41%)

3. 効果検証の実施結果について

②八重山・宮古圏域の観光スポットまでのアクセス情報の掲載状況

■八重山・宮古の観光地・施設等（観光スポット）までのバス・船舶によるアクセス情報について、各種WEBサイトでの掲載有無を把握・整理した。

観光スポットのリスト

- ・観光協会HP及び観光統計実態に記載のもの
- ・複数の観光案内サイト※に掲載されているもの
- ・上記のうち、空港・バス停・フェリーターミナルより徒歩30分圏内のもの

➡八重山38件、宮古27件を抽出

左記で抽出した観光スポットについて、各種WEBサイトにおけるバス・船舶でのアクセス情報の掲載有無を確認

①観光スポットの公式サイト及び観光協会HP

②各種観光案内サイト※

※おきなわ物語、やえやまナビ、石垣島ねっと、宮古島ねっと

表 掲載状況（2019年3月時点）

地域	公式サイト・観光協会HP	各種観光案内サイト
八重山	8／38件 (21%)	22／38件 (58%)
宮古	2／27件 (7%)	14／27件 (52%)
計	10／65 (15%)	36／65 (55%)

3. 効果検証の実施結果について

(参考) 石垣島鍾乳洞への観光情報・アクセス情報の記載事例について



店内

石垣島鍾乳洞オリジナル泡盛

ハブ酒

石垣島の特産品がいっぱい！

アクセスマップ

石垣市街地から208号線を北に約4Km。石垣市内から車で8分 石垣空港から車で30分 電話番号：0980-83-1550 MAPCODE：366 063 831*84

沖縄県石垣市石垣1666番地



Tweets by @BHW6n2NHwYM9DJA

石垣島鍾乳洞
@BHW6n2NHwYM9DJA
#石垣島 #お土産 #買い物 #アクセサリ
#MADEINJAPAN
やいまガラス 石垣島デザイン



➡公共交通によるアクセス情報なし

3. 事前調査の実施結果について

(2) 検索行動・観光行動（交通手段）の事前調査

■石垣島及び周辺利用の観光客を対象にアンケート調査を実施した。

【調査概要】

日時 平成31年2月11日（月・祝日）、12日（火） 10:00～17:00

場所 路線バス・船舶利用者が多いと想定される下記の場所

- ①離島ターミナル 路線バス乗り場付近（状況に応じて、乗船待合所）
- ②石垣空港 路線バス乗り場付近（状況に応じて、1階フードコート）
- ③川平バス停付近

有効回答数 計140票（国内客 123票、海外客 17票）

【調査項目】

- ・個人属性（年齢・性別・居住地）
- ・旅行内容（沖縄県、石垣島及び周辺離島の来訪回数、同行者、宿泊数、来訪目的、交通機関
訪れた観光地・観光施設）
- ・路線バス、離島船舶情報の収集・検索方法
- ・路線バス、離島船舶情報を収集・検索する上で困ったこと など

3. 事前調査の実施結果について

① 基本情報（全ての回答者）

【概要】

■ 年代
30～50代が6割

■ お住まい
関東地方が半数

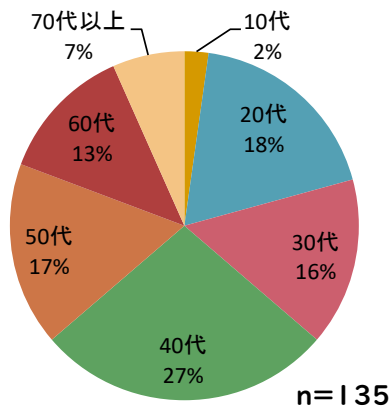
■ 同行者
家族連れが半数

■ 人数
2人が半数

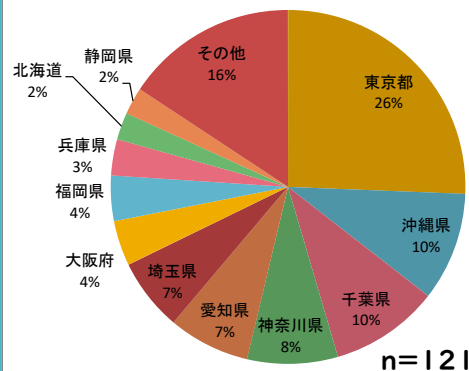
■ 八重山への来訪
初めてが半数

■ 八重山への宿泊
2泊が半数

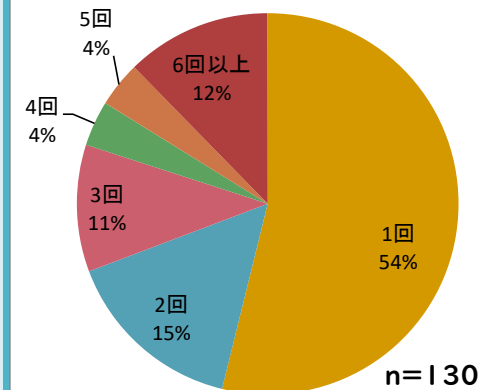
年代



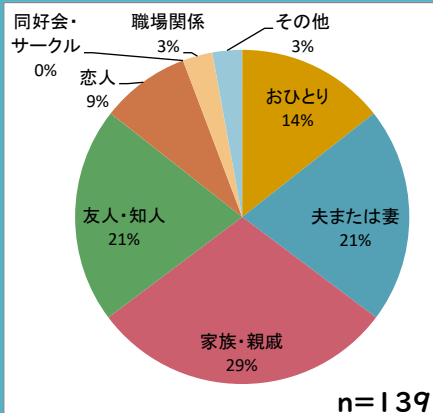
お住まい（国内）



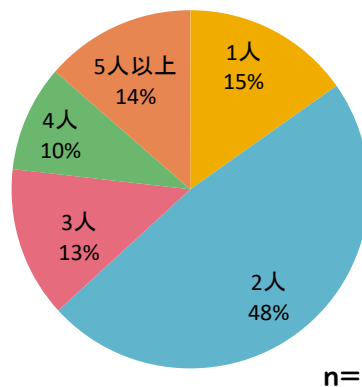
石垣島・周辺離島の来訪回数



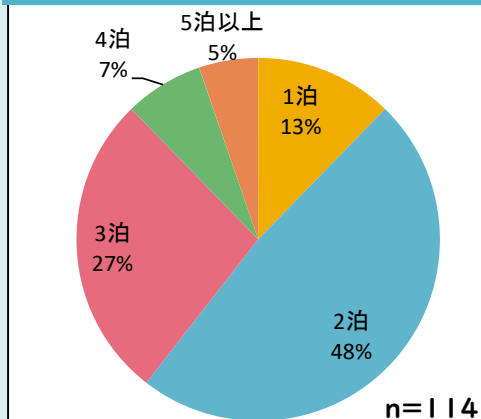
同行者



人数



石垣島・周辺離島での宿泊数



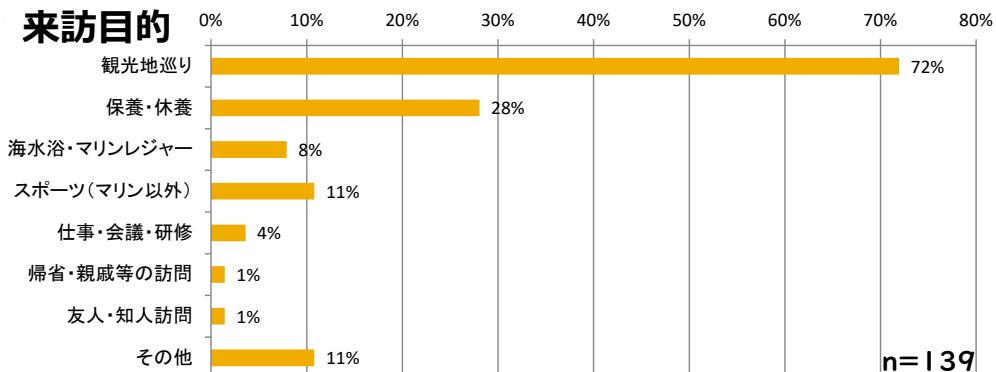
3. 事前調査の実施結果について

②来訪目的・交通手段・訪問先（全ての回答者）

観光地めぐりが約7割、保養・休養が約3割

※調査期間が2月のため海洋リゾートを目的としている方が少ない

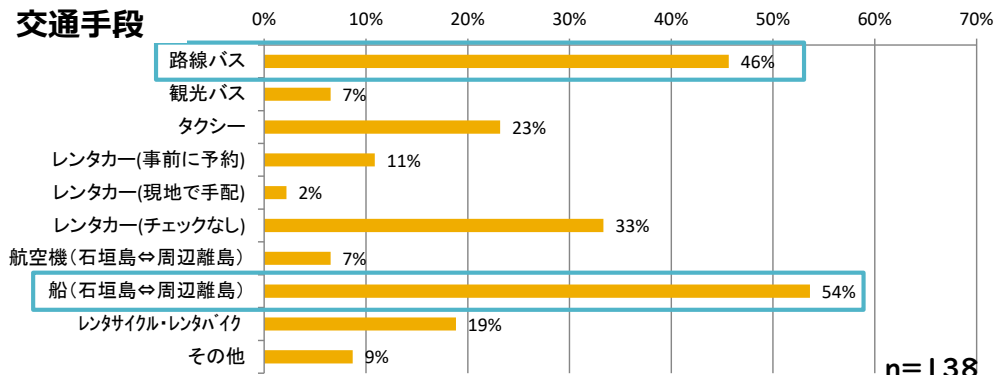
来訪目的



路線バス、レンタカー、船の利用者がそれぞれ約半数

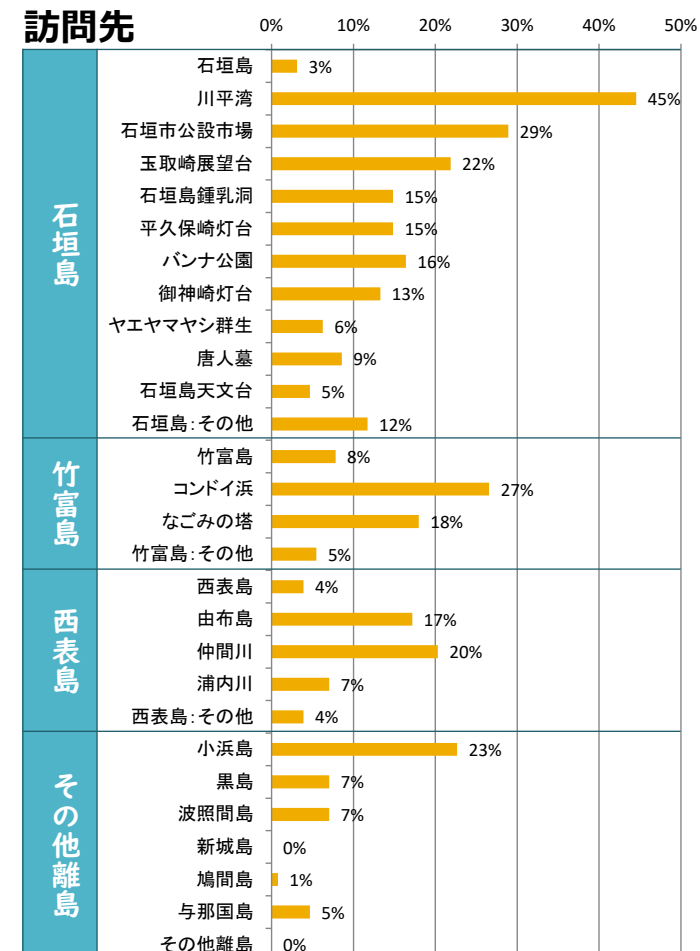
→路線バス・船のいずれかを利用した方は72%

交通手段



訪問先として多い順に川平湾、石垣市公設市場、コンドイ浜、小浜島、玉取崎展望台

訪問先

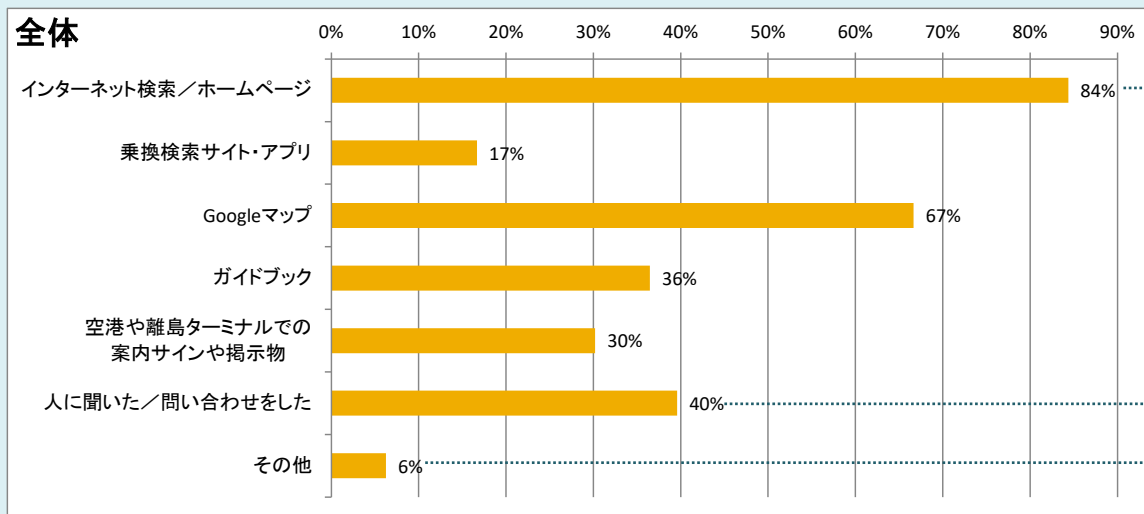


3. 事前調査の実施結果について

③公共交通情報の収集・検索方法（バス・船の利用者）

- ・インターネット検索が84%と最も多い（特にキーワード検索の割合が高い）
- ・Googleマップ利用者は全体の約2／3、その他乗換案内は2割弱程度
- ・各事業者や施設等への問い合わせが4割程度

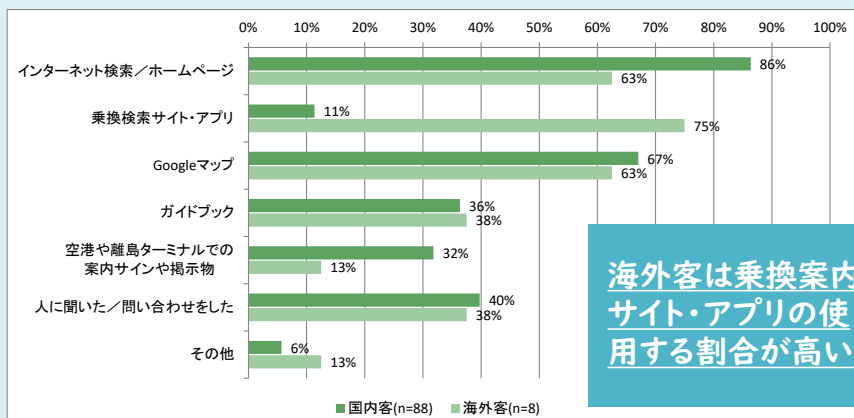
適切な公共交通情報の提供や現地の案内が不足していると想定される



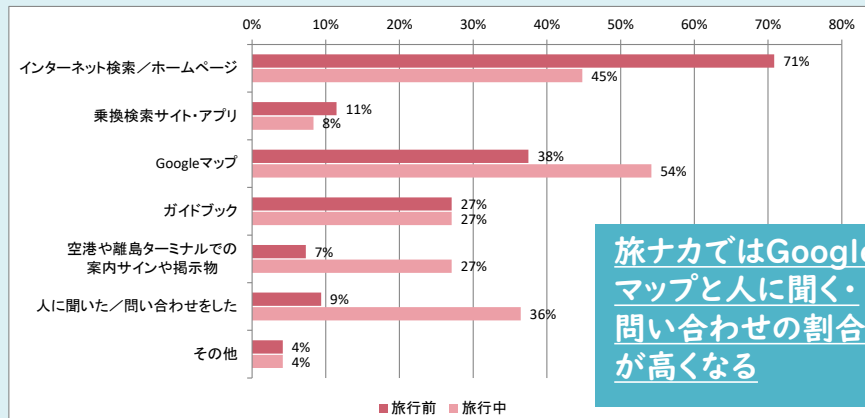
キーワード検索: 85%
観光施設HP: 18%／船会社HP: 17%
バス会社HP: 11%／その他: 6%

宿泊施設: 39%／案内所: 28%
バス会社: 19%／船会社: 14%
観光施設: 12%／その他: 23%

テレビ／地図／旅行会社（バックツアーのしおり等）など



海外客は乗換案内
サイト・アプリの
使用する割合が高い



旅ナカではGoogle
マップと人に聞く・
問い合わせの割合
が高くなる

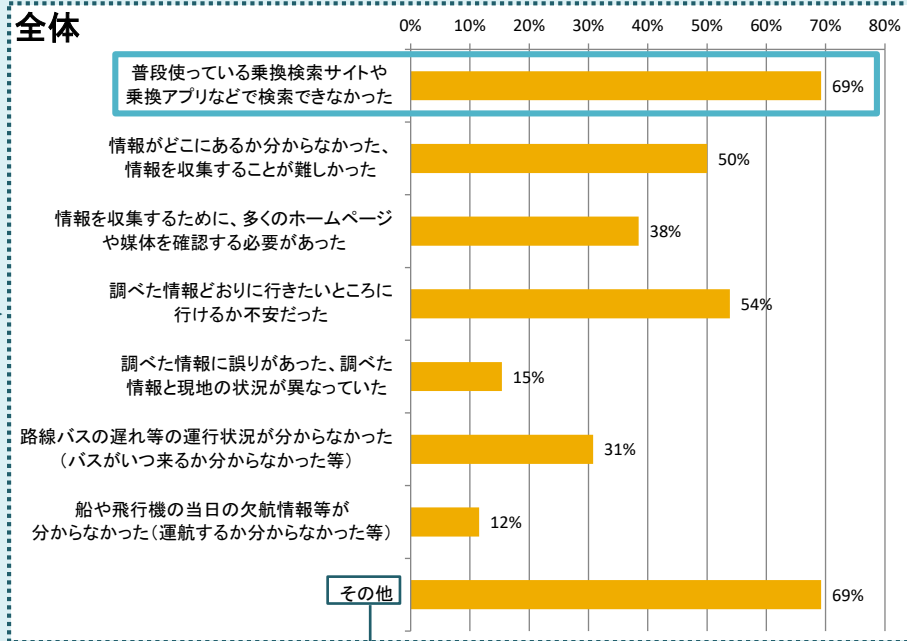
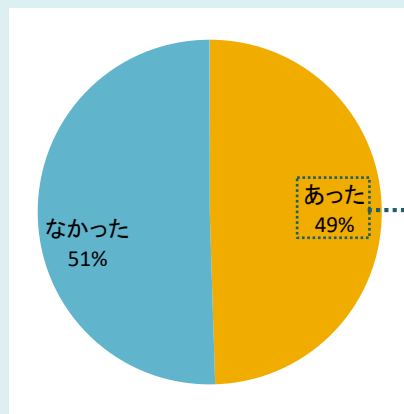
3. 事前調査の実施結果について

④ 検索する上で困ったことや不便に感じたこと（バス・船の利用者）

- ・バス・船の利用者の半数が検索する上で困ったことや不便があった
 - ➡ 常用している乗換案内サイトで検索できなかったとの回答が約7割
 - ➡ 利用中の不安や情報の所在が不明瞭・収集が困難と感じた方が半数

検索サイトで情報が得られること、
分かりやすい情報発信が求めら
れていると想定される

検索する上で困ったこと や不便に感じたこと



情報の誤りや遅延・
運行情報が無いこと
よりも、情報の収集が
困難であることへの
不満が大きい傾向

全般

【現地での案内】

- ・案内サインや看板が少ない
- ・空港への路線図・時刻表が欲しい

【経路・地図情報】

- ・Googleマップが示す経路と実際が違った
- ・地名等の読み方が分からない

バス

【路線情報の表示】

- ・バスの路線・時刻表・料金が分かりづらい
- ・途中のバス停の発着時間が分からなかった

【運行】

- ・本数・バス停が少ない、最終便が早い
- ・バスの存在が知らなかった、利用したかった

船

【乗り場や船内】

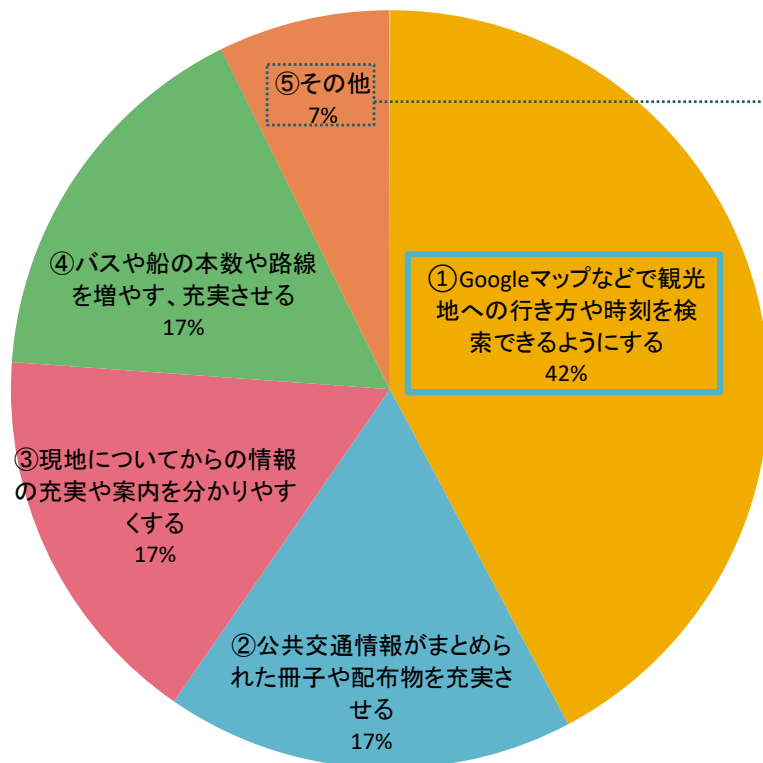
- ・乗り場が分かりづらい
- ・船内でバスの時刻等の情報が欲しかった
- ・窓口を一本化して欲しい

3. 事前調査の実施結果について

⑤ 観光での公共交通の利用促進のために大切なもの（バス・船の利用者）

- ・Googleマップなどで検索できることが約4割と最も多い
- ・現地の情報の充実・適切な案内、冊子・配布物の充実、本数・路線の充実がそれぞれ2割弱

公共交通の利用促進において
WEBによる情報提供の重要
性・効果が大きいと想定される



【情報の集約化】

- ・1つのウェブサイトでバスや船などすべてを確認できるようにして欲しい。
- ・Googleマップは検索できるが、乗換検索アプリはできない。

【情報の充実】

- ・ウェブサイト上で予約が必要か・運賃・毎時何本など詳しい情報が分かればありがたい。（今回到着してから分かったため、ルートを詳しくわかるようにすれば、事前計画しやすい。）
- ・外国の方が多いので、英語の表記を充実させた方が良い。
- ・八重山離島では、船の運航状況（欠航等）の案内が必要。

【現地での案内の充実】

- ・ネットに最新の情報が無いことがあるため、現地の冊子が一番分かりやすい。
- ・バスの停留所がどこにあるかと含め、分かりにくい。
- ・町中の案内板はもっとあっても良いのではないかな。

【その他】

- ・バスがあるとは思わなかった
- ・船を増やしてもらいたい。
- ・ホテルで取組みを進めてもらいたい。